

# KES 登録事業所訪問記

vol. 6

## 有限会社丸徳産業

主な業務内容：一般廃棄物収集運搬業  
産業廃棄物収集運搬業  
一般貨物自動車運送業

KES 登録日：2006年1月1日

今回は鹿児島市伊敷に事務所を構える丸徳産業さんを訪問させていただきました。

廃棄物処理業者として KES 取得，そして EA21 との相互認証事業所としても九州初です。

## ピカピカです！

第一印象は，とにかく『ピカピカ』です。なぜなら，最初に拝見させていただいたのが，車庫で出動をじっと待っている運搬車両たちだったから。町でよく見かけるブルーの車両，でも明らかに何かが違う…。周りの風景をも映し込むほどピッカピカ。きれいに手入れされた車両でお仕事をされるのは，社長である木下徳雄さんの昔からのモットーだそうです。「お客さんの立場に立って考えると，やっぱりきれいな車のほうがいいでしょ。」と笑う社長さんの笑顔も心意気も，とってもピカピカしてると思います！ 車両に張られた KES のステッカーも誇らしげです。



清々しいほどピカピカです！



KES のステッカーも一緒に町を走ります

## 引き継がれる思い

社長さんは，昭和 56 年から現在まで，環境関連の新聞記事をスクラップし続けていらっしゃいます。スクラップブックも十数冊目。記事の横に社長自らのご意見が書き込まれていました。拝見させていただいていると，まるでアルバムを見ているような気分になりました。世の中の流れや人々の関心が環境に向かうようになった経緯がよくわかる，立派な資料集です。



時代を感じる記事。まだ『エコ』という言葉さえ見当たりません。

そんな社長さんの横には，息子さんの慎吾さんが，2 年前に鹿児島に帰っていらっしゃったようですが，もうすっかり頼もしいパートナーとなっていられっしゃいました。小さい頃からお父様のお仕事ぶりを見て育ったせいか，仕事にはもちろん，環境問題にも非常に熱心に取り組まれています。誠実で勉強熱心なところはお父様譲り。思いはしっかり引き継がれています。

## 考える力

あらゆる無駄を排除することで、着実に成果を上げていらっしゃいます。例えば、車両燃料の削減では、アイドリングストップやエコドライブの実施を徹底するだけにとどまらず、渋滞や坂道を避ける巡回コースの見直しを行っていらっしゃいます。

また一方で、無駄なものとして捨てられたものの中から、意味あるものを見出す活動も行っています。収集したペットボトルの蓋はワクチン代に、缶のプルタブは車イスに生まれ変わらせる活動に参加。「自分たちが取り組んでいることは、当然のことで、難しいことではない。ただ、『これでいいのか?』と考える個人の意識を高めることは難しい。」とのこと。確かに『変化』には、そこにいる一人ひとりが考えること、これが必要不可欠ですよね。そのために KES がお役に立てばうれしいのですが…。

「誰もが、ここ最近の気候の変化などから、自分たちを取りまく環境が以前と違うことに気付いている。そこで、どう行動するべきかを社員一人ひとりが考えるようになった。KES を導入してから、社員の環境改善への意識の広がりや自発性が高まったと思う。」KES に携わる者として、本当にありがたいお言葉です。

## 点をつないで

以前に収集業者の意見や経験をもとに、リサイクルの講習会を開いたことがあるそうですが、今後は小学生を対象にした講習会を開きたいということでした。きっと、小さい子どもたちの心にしっかり届くりサイクル講習会になることでしょう。ボランティア活動にも積極的に参加されていて、その中で異業種間の交流も行っています。物に対する活動から人に対する活動へ、マイナス要素を減らす活動からプラスを生み出す活動へ。次から次へと、新しい目標を達成しようと努力される姿勢に、『何かが変わるかも…。』と感じました。

一人ひとりの、またひとつひとつの環境活動は点でしかありませんが、点をつないで線の活動へ、さらに線を重ねて面の活動へ広がっていったら素晴らしいことですよ。今回のお話をうかがっていると、点が面へとになっていくイメージを強く感じました。KES の仲間や環境問題に取り組む仲間たちの『面の活動』が、それぞれの地域で大きく広がっていくことを期待してまいります。



頼れる環境管理責任者  
木下慎吾さん